



みんなのいいな!をカタチに! 笑顔!

平成29年度 坂祝町
子育て環境整備ワークショップ



つどい場 ツクリバ

【基本計画検討編】

1月14日の日曜日の午前中、中央公民館2階研修室で坂祝町子育て環境整備ワークショップ(以下、「WS」)「つどい場ツクリバ」【基本計画検討編】の4回めを開催しました。この日の参加者は、町民および事務局合わせて43名でした。

この日もあいさつのあと、グループワークに入る前、事務局に対する質疑応答や前提条件についての意見交換がありました。

そして6グループに分かれ、開館時間や利用料金、利用ルール、事業内容やサービス、管理運営体制など、拠点施設の「管理運営のあり方」について考え、その成果を発表し合いました!

4

ソフトが大事!施設の管理運営について細かく検討!

2018/1/14(日) 午前9:00~11:30 坂祝町中央公民館 2階 研修室

質疑応答~意見交換

- ・建設予定地にあるとされる断層の存在について検討されたのか?子どもの安全を第一に考えないといけないのでは?
 - ・職員や関係者の参加が多いが、一般参加者の声を中心にまとめてほしい。
 - ・前半の質問や意見交換がかわらばんに記載していない。正しく情報を伝えて。
 - ・このツクリバは、どんな場がほしいのか?夢を語る場であって、予算的なことや、技術的なことを考えるのは設計士さんや議員さんの仕事なのでは?
 - ・つくんこは療育。子どもを主体に考えると、今ある場所の方がいいのでは?
- つくんこは、静かな環境も大事ですが、みんなに知ってもらったり関わられる部分があることも重要。今の場所で最初は

ひっそりとやっていたが、アンブレラが隣に来て、お母さん達のつくんこへの敷居が低くなった。お母さん達には「中央公民館付近になると送って頂く手間はかかるけれど、通いやすいようにして、ちゃんと療育が受けられるように頑張ってやっていくので」と説明させていただいている。

- ・つくんこ、アンブレラが手狭ということならば、こんな巨大な土地と建物が要るのか?多世代で相互的支援をというが、誰がどう参加するのか?いろいろな人に話してみても、「理解できない」という人が増えてきている。
- ・社会教育に関わる自分の立場で反対してはいけないのか?「げなげな話」ばかりで本当に嫌。どうせつくるならみんなが「ありがとう」と言える建物にしたい。

- ・情報不足で内容を知らずに「おかしい」と思っている人もいると思う。A案B案だけでなくC案もあると良かった。利用想定人数を基に計画したら、こんなにバラバラの意見は出てこなかったのでは
 - ・3月議会で予算が通ったら、そのまま進んでいくという話を聞いた。決まってから説明会では遅いのではないか?
- あくまで基本計画の「案」として、4月から6月の間にきちんと説明会をさせていただきたいと思っています。



グループワーク「ソフトが大事!管理運営のあり方は?」

6班に分かれ、①子どもを中心に多世代交流できる、②自然を活かし、自然が感じられる、③誰もが気軽に集える・相談できる、の3つの「基本理念」を踏まえながら、施設の開館時間や利用料金、利用のルール、事業内容やサービス、運営体制など、「管理運営のあり方」を議論し、その成果について発表し合いました。

各グループで共通する意見もたくさんありました!





- ①開館時間、休館日 ②利用料金 ③利用のルール ④事業内容・サービス
⑤スタッフ・職員 ⑥関係施設や団体との連携管理 ⑦運営組織のあり方



A 管理運営で大切にしたい方針
Best★3

- ★職員を増やす（正職・つくこ教室）
- ★つくこ教室、アンブレラは町直営
- ★土日の開館も考える

①休みは平日という意見と日曜という意見があった③小学生はグループに1人保護者を、という意見に対し、子どもが主役なので親に義務を課するのは如何か？という声も⑤アンブレラは見守りや託児など、ボランティアでまかなえる部分もあるのでは？交流スペースは小学生を見る先生もいたらい⑥プール南の緑地の活用やJAと連携した野菜販売や稲作、パン等の販売、社協と協力した就労支援⑦アンブレラ・つくこは直営。それ以外は行政の責任で考えて。



B 管理運営で大切にしたい方針
Best★3

- ★開館全体は7:00～21:00（その他それぞれ事業によって決める）
- ★カード登録
- ★メンバー会議をつくる（流動性）

①コマダを呼ぼうということで朝は7時から。仕事をしている人なども利用できたらいいということで夜は9時まで③利用者の話し合いを大切にしてこの施設を使っていきたいということで、最初に注意事項を読んでからカード登録してもらい、カードを入館時に機械に通すと、何時に何歳の人が入ったかわかるのか、ポイントを換金できるといった話もありました④療育や相談はもちろん、坂祝町の特色が出るようなイベントができるといい⑤つくこやアンブレラの卒業ママがここで働けるといい。また、そういう人を育成できるプログラムができたらいい。

C 管理運営で大切にしたい方針
Best★3

- ★スタートは直営
- ★スタッフの充実（専門スタッフ、正職員）
- ★外見＝中身

①つくこは、小学生がもっと使えるよう18:30まで。休みは月曜にしたい②今と同じくらいに③いろいろ出た中で一番は「自分の子どもから目を離さない」に⑥民生委員さんや専門家、昔遊びは高齢者、学生ボランティアの協力を得たい⑦カフェなどは民間委託もいいのでは。BEST3で挙げた「外見＝中身」というのは、ハード面だけでなく中のソフト面も良かったな！と思えるものをつくりたい、という意味です。



D 管理運営で大切にしたい方針
Best★3

- ★スタッフ(職員)を増やす
- ★毎日開館（夜間管理者）
- ★町直営

予算の確保

①中高生までとなると夜まで④つくこは、一人ひとりの療育時間の確保を。アンブレラは、今までのいい雰囲気を持したい。親子で気軽に行けるカフェがあるといい⑤スタッフを充実させたい、人に対する予算の確保もきちりしたい、土日や夜間などは管理の仕方を工夫したらどうか？などの意見がありました⑦直営にした方が連携を取りやすい。指定管理者の場合は、一人でも町の人が加わる必要あり。



E 管理運営で大切にしたい方針
Best★3

- ★利用者の声を聞きながら…（運営・利用者両方の話し合い）
- ★人材(資格を持った人)の配置・育成
- ★ムダをなくす

①9時開館。閉館時間は内容によって変える。休みは週1②講座の内容によって料金を取る③アンブレラは、保護者同伴に④つくこもアンブレラも講座の提案が多くありました⑤つくこは資格を持った方に。臨床心理士やカウンセラーを置いたらどうか⑥自治会員さんなどのボランティアを募って当番制で外の掃除などをしたらどうかという話や資格専門の授業がある中部学院大学などと連携したらどうかという話も⑦町直営方式は難しいので、指定管理者制度を取り入れたいのでは？という話がありました。

F 管理運営で大切にしたい方針
Best★3

- ★利用目的別のスペースのすみ分け
- ★町直営だけでなく指定管理者も入れる
- ★利用者主体の施設づくり

①利用目的別のスペースのすみわけが大事。それにより休館日や開館時間を変える③遊んでいい場所、ごはんを食べていい場所、静かにする場所など、利用（すみわけ）のルールをきちんと決める。汚しながらご飯を食べられる場所もあるといい⑥アンブレラに来たついでに、体重測定や相談など保健センターでの用事もできたらいい。交流スペースはこども課、社協と連携できないか？という話が出ました。



ひとことアンケートより

どのグループも子ども達のことを考えられ、内容や施設のことが少しイメージできるようになったと思えました。みんなが前向きにいろんな意見が出され良かった／現在つくこ・アンブレラ両方利用されている方の意見を聞くことができ、今の施設・運営について良い点・悪い点を見つめることができた／自分が活躍できる場所もできる可能性があると思ううれしくなりました ほか

坂祝町教育委員会 こども課

電話：0574-66-2410
(ダイヤルイン)

F A X：0574-26-7097

✉ kodomo@town.sakahogi.gifu.jp

